第3章 プランの内容

基本目標 I 男女平等参画で進める活力ある社会づくり

世界経済フォーラムが毎年発表している「ジェンダー・ギャップ指数 (GGI)」では、わが国の順位は、測定可能な 144 か国中 114 位 (2017 (平成 29) 年)と極めて低い状況です。これは、わが国において、女性が政治や経済活動などの意思決定に参画する機会が不十分であることを示しています。

また、2015 (平成 27) 年の国連総会において全会一致で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」では、17 分野ある目標の一つに「ジェンダー平等を実現しよう」が掲げられています。

こうした状況を踏まえ、国においては、政策・方針決定過程への女性の参画の拡大は、 わが国の社会にとって喫緊の課題であると捉え、「社会のあらゆる分野において、2020(平成32)年までに、指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度になるよう期待する」という目標を設定し、そのための方策として、さまざまな実効性のある積極的格差是正措置(ポジティブ・アクション)の推進を掲げています。

泉南市においても、審議会等の委員における女性の割合は2016(平成28)年4月で19.4% と、「せんなん男女平等参画プラン」の目標数値である40%には達していません。これは、 学術分野、専門職、地域の長などに女性がいないことや女性の参画しにくい審議会等の設 置要綱のあり方が女性の参画を遅らせている要因となっています。

人口減少や少子高齢化の進行のなか、経済、福祉、まちづくりなどさまざまな分野でこれまでの固定的な性別役割分担意識を基本にした仕組みを見直し、男女があらゆる分野に参加・参画する新たな仕組みづくりが必要という観点に立って、性別にとらわれず、多様な人材が政策・方針決定過程の場に参画できるよう、積極的格差是正措置(ポジティブ・アクション)を推進していくことが重要です。

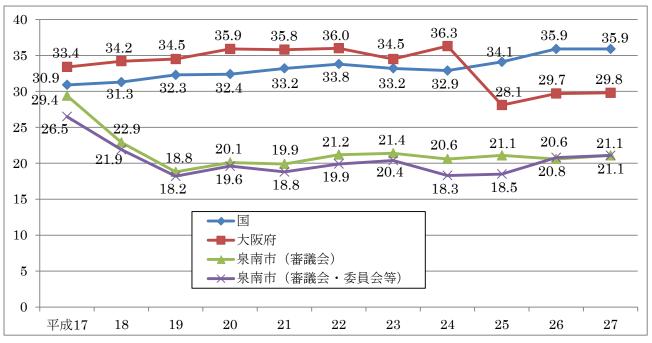
●ポジティブ・アクション (積極的改善措置)

継続的に不平等な待遇を受けてきた人たちを優先的に取り扱うよう義務付けることによって、「機会の平等」より一歩進んだ「実質的平等」を獲得することをねらいとした措置をいう。労働や政治の分野での取り組みが強く求められており、不平等な立場におかれている人に対して優先枠を設ける「クオータ制」の採用や、目標や達成年次を定めることなど具体的な実行計画の設定がこれに含まれる。わが国では、改正男女雇用機会均等法や男女共同参画社会基本法でこれについて触れている。また、男女共同参画基本計画でも「制度上の男女均等が確保されるだけでなく、事実上生じている男女労働者間の格差を解消するための企業のポジティブ・アクションが不可欠である」という認識が示されている。

●SDGs (エスディージーズ)

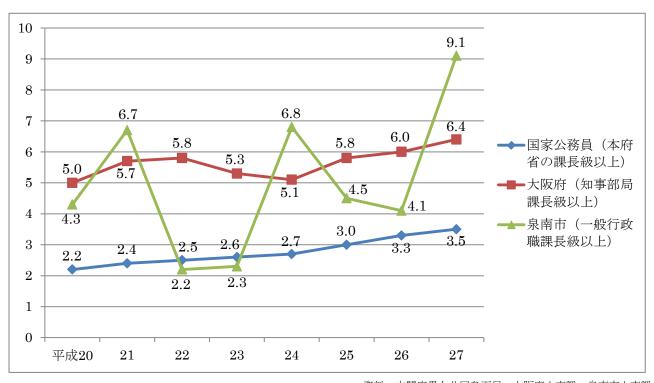
「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。地球環境や経済活動、人々の暮らしなどを持続可能とするために、すべての国連加盟国が 2015 年から 2030 年までに取り組む目標をいう。17 分野の目標が設定されており、貧困や教育、ジェンダー、エネルギー、平和に関することなどが挙げられている。

図 I-1 審議会等付属機関の委員における女性委員の比率の推移(国、大阪府、泉南市)



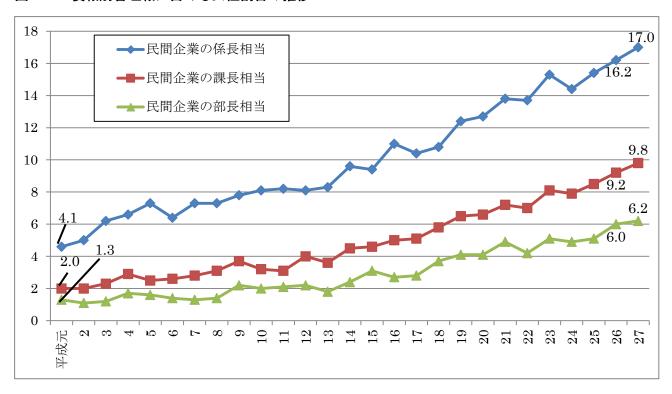
資料:内閣府男女共同参画局(9月末現在)、大阪府男女参画・府民協働課(4月1日現在)、泉南市人権推進課(4月1日現在)

図 I-2 公務員管理職における女性職員の比率の推移(国、大阪府、泉南市)



資料:内閣府男女共同参画局、大阪府人事課、泉南市人事課

図 I-3 役職別管理職に占める女性割合の推移



※厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成。

資料: 内閣府「平成28年版男女共同参画白書」

■計画推進の指標

指標名	現状値(H28)	目標値(H33)			
男女ともに住みやすい・住み続け	住みやすい 60.8%				
たいまちだと思う市民の割合	住み続けたい 61.9%	659/N F			
	(H22年 第5次泉南市総合計画策	65%以上			
	定にかかる市民意識調査)				
「社会通念・慣習」で「男女が平	22.2%				
等になっている」と感じている人	(H22年 第5次泉南市総合計画策	40%以上			
の割合	定にかかる市民意識調査)				
市における審議会等の女性委員	20.9%	40%以上60%以下(※)			
の割合	20.9%				
市における女性の管理職の割合	15.8%	20%以上			
せんなん男女共同参画ルーム(ス	10 /	13 グループ			
テップ)の登録グループ数	10 グループ				
「女性のための電話相談」相談件	24 件	70件			
数	∠4 1+	/ ∪ ï +			

[※] 男女いずれか一方の委員が4割未満とならない状態をめざします。また、職務指定委員(法令等により職務の要件が指定され、選任に当たり、市長に選択の余地がない委員等)を除きます。

主要施策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進【女性活躍推進計画】

将来にわたり、すべての市民が安心して心豊かに暮らすことのできる社会を築くためには、多様な人材による多様な発想を取り入れていくことが重要です。

市政や企業、地域における政策・方針決定過程に女性が積極的に参画できるよう、女性自身の意欲向上を図るとともに、女性人材の発掘を推進します。

また、審議会等委員の女性登用をさらに進めるため、公募の活用等、さまざまな積極的 格差是正措置(ポジティブ・アクション)を実施するなど、女性が委員に選任されやすい 条件整備を行います。

2015 (平成 27) 年の労働力人口に占める女性の割合は 43.2%で、もはや日本経済は男性だけの力では立ち行かない状況にあります。しかし、政策決定過程への参画状況をみると、民間企業における管理職に占める女性割合は、徐々に上がってきてはいるものの、係長で17.0%、課長、部長はそれぞれ 9.8%、6.2%と、依然として低い水準にとどまっています。

2016 (平成 28) 年4月に、女性活躍推進法が施行されたことに伴い、市における女性職員の管理職への登用をさらに促進させるとともに、市内の事業所などにおいて、女性の正社員の採用や管理職への登用を促進するための施策をより一層進めていきます。

また、自治会をはじめとする地域団体等では、その活動の多くを女性が担っているにもかかわらず、会長等の役職は男性で占められていることが多く、男女の役割が偏っています。

地域団体や市民活動団体に対して、政策方針決定過程に女性が平等に参画することの意義について働きかけます。

市役所においては、「泉南市人材育成基本方針」にそって、女性も男性も能力と個性を発揮しながら、同様の職務を担えるよう切磋琢磨し合い、地域にあった行政運営を効果的かつ効率的に実施できる人材を育成していきます。

	施策の方向	主な事業	事業内容	担当課
1	行政委員・審議 会委員などへの 男女平等参画の 促進	委員公募制の 活用の促進	市政への市民の参画を可能にするため、市民委員の公募を推進します。	人権推進課 全部局
2	事業者や地域の 各種団体などに おける方針決定 過程への女性の 参画拡大	事業所に対して女性の積極的登用についての啓発	事業所に対して女性の積極的登用について の啓発を充実します	産業観光課人権推進課
		各種団体に対 して女性の役 職者登用の啓 発	地域団体や市民活動団体などに対して積極 的格差是正措置(ポジティブ・アクション) についての啓発や情報提供をするととも に、女性が方針決定過程へ参画することの 意義についての啓発、研修を充実します	人権推進課 政策推進課 産業 <u>観光</u> 課 生涯学習課 全部局
	域管性 女力め実女 勝け針の	女性職員の職 域拡大	女性職員・教職員の管理職への職域拡大を 推進します	人事課 学務課
3		管理職への女	「泉南市における女性職員の活躍の推進に 関する特定事業主行動計画」に基づき、女 性職員の管理職への登用を促進します	人事課
		性の登用拡大	「泉南市における女性職員の活躍の推進に 関する特定事業主行動計画」に基づき、女 性教職員の管理職への登用を促進します	学務課
		女性の職務能 力の向上のた めの研修の充 実	女性の職員・教職員の能力向上のための研 修を充実します	人事課
		女性職員のネ ットワーク支 援	女性職員のロールモデルの提示やメンター 制度の導入等を検討します	人事課
		防災分野における政策・方 分決定過程への女性の参画 拡大		危機管理課

●ロールモデル (Roll Model)

将来像を描いたり、自分のキャリア形成を考える際に参考にする役割モデルのこと。「女性のチャレンジ支援策について」(2003(平成 15)年 4 月男女共同参画会議意見)では、一人ひとりが具体的に自分に合ったチャレンジをイメージし選択できるよう、身近なモデル事例を提示する重要性が指摘されている。

主要施策2 女性に魅力あるまちづくり

「女性に魅力あるまち」とは、だれにとっても住みやすいまちです。

泉南市では、せんなん男女平等参画ルーム「ステップ」において、学習機会を提供するとともに、協働での講座等の開催を通して女性自身が参画するための力をつけていく支援を図ってきました。その結果、自主グループが多数誕生し、2016(平成28年度)の登録グループは10グループあります。また、登録グループ同士の相互理解と連携を図るため「ステップネット」を組織し、交流、情報交換を図っているところです。

こうした女性たちが、連携しながら、今後さらに地域参画力を磨き、政策の立案や決定、 地域の課題解決に主体的に関わることで、性別にかかわりなくすべての人が住みやすい社 会を構築できるよう、女性のエンパワーメント支援を総合的に進めます。

●エンパワーメント (Empowerment)

力をつけること。女性が政治・経済・社会・家庭などの社会のあらゆる分野で、自分で意思決定し、行動できる能力を身に付けることが、男女共同参画社会の実現に重要であるという考え方。

	施策の方向	主な事業	事業内容	担当課
		女性グループの育成支援	グループ、団体等の求めに応じて、女性の 力が活かされるよう助言を行い、活動を支 援します。 ステップの事業などを協働で行うことによ り、女性の企画力向上を図ります。また、 女性のチャレンジを支援するための多方面 にわたる情報の収集と提供をします。	人権推進課
1	女性のエンパワ ーメント支援	女性リーダー 育成のための 支援	さまざまな分野で男女平等の視点をもった 女性リーダーが活躍できるよう、女性リー ダーを育成するとともに、女性リーダーが つながるためのネットワーク支援を推進し ます。	人権推進課 政策推進課 生涯学習課 文化振興課 青少年センター 人権ふれあいセ ンター
		女性リーダー リストの作成	地域活動や市民活動、企業など、さまざま な分野で男女平等の視点をもって活躍して いるリーダーのリストを作成するととも に、女性リーダーがつながるためのネット ワーク支援やリストの活用を推進します。	人権推進課
		女性の能力発 揮促進のため の支援	女性の新しい発想や多様な能力の活用の観 点から、女性のさまざまなチャレンジを推 進します。	人権推進課政策推進課
		情報教育の推 進及びIT活用 能力向上の機 会の提供	女性が社会の中で多様な選択ができ、さまざまな分野に参画できるよう、パソコンスキルの習得やSNSの利活用方法などITに関連する講習を実施します。	人権推進課 文化振興課 生涯学習課 青少年センター
2	女性のネットワ	農業・漁業に 従事する女性 グループのネ ットワーク支 援	グリーンツーリズムなどを通じた都市農村 交流や6次産業化に取り組む女性の活動等 を支援します。	産業観光課
	一ク支援	利用しやすい 男女平等参画 推進拠点づく り	せんなん男女共同参画ルーム「ステップ」 を「ステップネット」を中心とした市民が 主体的に運営し、交流、情報収集・交換、 企画などができるように支援します。	人権推進課

主要施策3 男女が協働で行う地域活動の促進

「地域」は、人々にとって身近な暮らしの場であり、そこでの男女平等参画の推進は、 男女平等参画社会の実現にとって重要です。本市においては、「市民参加推進指針」に基づ き、多様な市民、市民活動団体との協働を進めているところですが、男女平等参画という 視点での取り組みは十分に行われてきたとはいえません。

地域で活動する団体等に男女双方の視点や意見が反映されるよう、女性の政策・方針決 定過程への参画の意義を浸透させます。

また、「第5次泉南市総合計画策定にかかる市民意識調査結果報告書」(2010(平成22)年)によると、一般市民においては、「協働」には「参加したいが、時間的に余裕がない」「参加したいがどうすればよいかわからない」の割合が高く、協働に参加する意向はあるものの、活動に参加する時間が生み出せない情報が不足しているなどの課題が見つかっています。

多様な市民が地域活動や市民活動に主体的に参加・参画できるよう、きめ細やかな情報提供をして、「地域力」を高める支援をします。

2011 (平成23) 年3月11日、わが国は東日本大震災という未曾有の災害に見舞われました。2011 (平成23) 年4月時点での「男女別・年齢階層別死者数(岩手県・宮城県・福島県)」をみると、男性5,971名に対して女性は7,036名で、女性、特に高齢の女性が圧倒的に多くなっています。これは、阪神・淡路大震災の時も同様の傾向でした。

また、復興再建時においては、女性のニーズの反映や雇用対策、安全の確保、相談窓口の設置など、男女双方の視点に配慮した対応が求められています。

災害時、復興再建時における女性をめぐる問題を解決するため、男女平等参画の視点を 取り入れた防災体制を確立します。

	施策の方向	主な事業	事業内容	担当課
1	地域活動におけ る男女平等参画 推進の基盤づく り	自治会の男女平 等参画の促進	男女平等参画の視点を踏まえた地域ネットワークの構築を図り、地域コミュニティの再生を図ります	政策推進課 人権推進課
		自治会活動を通 しての地域への 男女平等参画の 浸透	自治会役員を男女平等推進員として男女 平等参画の気運を醸成します	人権推進課政策推進課
2	地域活動が行われている場を活用した男女平等 参画の推進	男女平等参画に よる地域の文化 活動の促進	文化の伝承など地域の文化活動に、男女ともに多様な年齢層の参加促進を図ります。	生涯学習課 文化振興課 人権ふれあいセ ンター
		ボランティア活 動への男女平等 参画の促進	まちづくりや子どもや高齢者の見守り活動などの地域の課題解決のための地域活動に多様な年齢層の男女がともに参画することを促進します	人権推進課 政策推進課 長寿社会推進課
3	防災・災害復興対 策における男女 平等参画の推進	防災・災害復興 の取組への男女 平等参画	「泉南市防災計画」及び同計画に基づくマニュアルに女性や高齢者、外国人などの視点を反映させるよう働きかけます	危機管理課